

STAGE+を楽しむ(326)(HP 収載)

—プレトニョフによるショパンとスクリャービンの—

1. 始めに

前報(325)に引き続き、STAGE+のプレトニョフによるショパンとスクリャービンの前奏曲の試聴を実施します。

2. 試聴音源

今回は、前報(325)に引き続きプレトニョフによるショパンとスクリャービンの前奏曲を選びました。

ミハイル・プレトニョフによるショパンとスクリャービンの前奏曲集
ライスハレ (ハンプルク)

収録日: 2025 年 11 月 15 日

指揮者として圧倒的な存在感を示しつつ、2013 年にはピアニストとしての活動も再開させてファンを安堵させ、現在も当代随一のカリスマ奏者として活躍を続けているミハイル・プレトニョフ。こちらはハンプルク交響楽団の本拠地となっているライスハレで行われたリサイタルの映像です。メインは 2023 年の東京オペラシティ公演でも聴衆を唸らせた、スクリャービンと先達ショパンの「24 の前奏曲」を組み合わせで弾くプログラムです。二人の天才が綾なす小宇宙に対峙し、明晰な語り口で紡ぎ出す名人芸を今度こそお聴き逃しなく。

ソリスト:

ミハイル・プレトニョフ (ピアノ)

曲目:

アレクサンドル・スクリャービン 24 の前奏曲 op. 11

フレデリック・ショパン 24 の前奏曲 op. 28

アレクサンドル・スクリャービン 3 つの小品 op. 2 より第 1 曲: 練習曲嬰ハ短調

フレデリック・ショパン 夜想曲変ホ長調 op. 9-2



3. 試聴の経過

前回に引き続き、これまでに実施してきた対策に加えて、アースアキュライザーの活用(6)で報告しましたようにアースの再構成を実施し、AV ドーナッツも使用しています。さらに、スピーカーアキュライザーのマイナス端子への **Crystal EpY-G** の接続を継続し、PC の仮想アース **Crystal E Jtune** を連結しています。

また、ルーター→スイッチングハブ間の LAN 接続に **OPT ISO BOX** を適用し、**OPT ISO BOX** の AC アダプターの DC ケーブルに **FX Audio** の **Petit Susie Solid State** を介在させてスイッチング電源からのノイズの低減を図っています。

今回、スイッチングハブ→PC 間 LAN 接続は、**LAN iPurifier Pro** の交換後に元に戻しています。

今回は、PC の受信からクロック入力の修理済の **Brooklyn DAC+** に送り出しています。

また、PC と **Brooklyn DAC+** の間の介在は、**iPurifier USB** からインフラノイズの **USB** アキュライザーに交換しています。クロック入力には **ABS-7777** を適用しています。

スクリャービンとショパンの 24 の前奏曲は、ともに詩情豊かな曲で、プレトニョフがとつとつと弾いているようですが、味わい深くじっくりと聴かせてくれます。

スクリャービンの 3 つの小品第 1 曲は、アンコール曲のようで、しみじみとした小品です。

夜想曲変ホ長調は、アンコール曲のようで、映画にも使われたお馴染みの曲で、ゆったり目のテンポで美しさが際立ちます。



4. まとめ

これまでに実施してきた対策に加えて、アースアキュライザーの活用(6)で報告しましたようにアースの再構成を実施し、AV ドーナッツや Crystal EpY-G や PC の仮想アース Crystal E Jtune を連結し、LAN 接続に OPT ISO BOX と電源交換した LAN iPurifier Pro を適用し、ABS-7777 からのクロック入力の Brooklyn DAC+ に送り出し、PC と Brooklyn DAC+ の間には USB アキュライザーに交換した結果、プレトニョフによるショパンとスクリャービンの詩情の表現が味わえました。

以上